

令和2年度青少年の主張宮崎県大会「少年の部」作文募集要項

1 趣 旨

中学生が、日常生活の中で考えていること、感じていることを広く社会に向けて訴える機会を設けることにより、社会の一員としての自覚を高める契機にする。

2 対 象 県内の中学校、中等教育学校前期課程、特別支援学校中等部に在学する生徒

3 主 催 公益社団法人宮崎県青少年育成県民会議
独立行政法人国立青少年教育振興機構

4 共 催 宮崎県、宮崎県教育委員会

5 後 援 宮崎県中学校長会、宮崎県県立学校長協会、宮崎県私立中学高等学校校長会

6 作文内容

- (1) 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
- (2) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達とのかかわりなど。
- (3) テレビや新聞等で報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。
- (4) その他、実体験を通して感じた心からの思いや感じたこと、感銘を受けたこと等について、自由でユニークな発想などを飾り気のない言葉でまとめたもの。

7 応募上の留意事項

- (1) 作文は自作で未発表のものとする。
- (2) 400字詰め原稿用紙3～4枚程度にまとめ、5分以内で発表できるものとする。
- (3) 原稿用紙は横長縦書きとし、A4サイズに縮小して提出する。（両面印刷は不可）
- (4) 原稿の頭書に、題名、学校名、学年、氏名（ふりがなも記入）を明記する。

8 募集手続

- (1) 市町村立中学校は、校内応募作文の中から4点以内を選考して8月25日（火）までに市町村教委社会教育・生涯学習主管課へ提出する。（高千穂町立中学校は町福祉保険課）
- (2) 市町村教委は、とりまとめて、8月28日（金）までに青少年育成県民会議へ提出する。
- (3) 国立・県立・私立中学校、特別支援学校（中等部）は、校内応募作文の中から4点以内を選考して8月28日（金）までに青少年育成県民会議へ提出する。

9 審査・表彰

- (1) 別に定める審査要領により審査し、応募者から提出された作文による審査を行い、最優秀賞1名、優秀賞2名、優良賞7名を選出する。
- (2) 入賞者全員に賞状と記念品を贈呈する。また、最優秀賞受賞者は11月に東京都で開催される「少年の主張全国大会」の出場候補者として推薦する。
- (3) 宮崎県大会の最優秀賞受賞者は全国大会（東京都で開催）に出席し、その席上で表彰される。
- (4) 宮崎県大会の優秀賞受賞者2名は、希望により全国大会（同上）に派遣する。（旅費はそれぞれの保護者1名分を含め県民会議負担とする。開催日は11月8日（日））
- (5) 宮崎県大会での最優秀賞・優秀賞受賞者は「知事に伝えよう私の思い」として、県庁講堂で県知事と直接対話をする機会が与えられる。

10 その他

- (1) 応募作文は返却しない。